

(生 131) (健Ⅱ585)

令和3年3月31日

都道府県医師会  
担当理事 殿

日本医師会  
副会長 今村 聡  
(公印省略)

リーフレット「新型コロナワクチン接種を予約された方へ」  
の周知について (依頼)

現在、新型コロナワクチンの住民接種に向けて、各地域で諸種準備を進められていることと拝察いたします。

今般、日本医師会では、同ワクチン接種を予約された方に対するアレルギー反応などの副反応に関する説明用リーフレットを作成いたしました。

医療機関で、あるいは集団接種会場でワクチン接種を行う際に、ご活用いただければ幸甚に存じます。

本リーフレットは印刷物としての配布はいたしません。以下の日本医師会ホームページ URL よりダウンロードできますので、管下郡市区医師会ならび貴会会員に周知いただきたく、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

<リーフレット「新型コロナワクチン接種を予約された方へ」掲載 URL>

[https://www.med.or.jp/dl-med/kansen/novel\\_corona/link/vaccineleaflet\\_inoculation.pdf](https://www.med.or.jp/dl-med/kansen/novel_corona/link/vaccineleaflet_inoculation.pdf)

# 新型コロナウイルスワクチン接種を 予約された方へ

## ワクチン接種を受ける前に ～ワクチンと副反応～

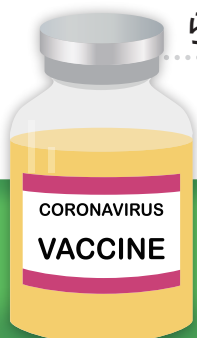
安全に、そして安心してワクチンを接種できるよう、この説明書を用意しました。ぜひ接種を受ける前にお読みください。

ひとは、体調や体質により、外部から体内に入るもの（例えば食物、お薬など）によって、“アレルギー反応”を起こすことがあります。

ワクチンも同様に、頻度は多くありませんが、アレルギー反応などの副反応を起こすことがあります。しかし、接種前の正確な問診と、万が一副反応が起こっても正しく対処することで、重篤な症状になることは極めてまれです。

ワクチン接種の前には、『問診票』で発熱の有無、心臓病や腎臓病等の持病の有無、予防接種によるアレルギー歴の有無などの確認を行います。当てはまるものがあれば、必ず医師にお伝えください。

ワクチン接種後（直後から数日間）は、ご自分の体調に注意しましょう。体調の変化、異常があれば、接種を受けた医療機関や、予め伝えられた連絡先に相談し、指示を仰ぎましょう。



日本医師会

<https://www.med.or.jp/>

# 起こるかもしれない症状

- **注射した部位の腫れや痛み** ◀ 当日に現れ2日ぐらい続く
- **筋肉痛、関節痛** ◀ 多くは接種翌日に現れ、1日程度で治まる
- **頭痛** ◀ 多くは接種翌日に現れ、1日程度で治まる
- **倦怠感、寒気、発熱** ◀ 多くは接種翌日に現れ、1日程度で治まる



上記のような症状が出て数日してもよくなる場合は、医師の診察を受けてください。

# アナフィラキシー

発生頻度は低いが以下のような症状

- **皮膚のかゆみ、じんま疹、皮膚が赤くなる**
- **くしゃみ、のどのかゆみ、声のかすれ、息苦しさ**
- **腹痛、吐き気**
- **物が見えにくい**
- **気分の不良 など**



接種直後から30分以内にこのような症状が現れた場合は、直ちに接種した医師や看護師に伝えてください。

ワクチン接種後15～30分は、接種医療機関（接種会場）にお残りください。  
お帰り際には、医師や看護師等に許可をもらってください。その際には、体調に変化があったときの連絡先を必ずご確認ください。



日本医師会  
公式キャラクター  
「日医君」